

健康アドバイス



友野 勤 医師
(吉備医師会から)

喫煙者の2人に1人が「本当はたばこをやめたい」と考えながらも、実際にはやめられないようです。理由は、ニコチンという薬物によっておこるニコチン依存症。喫煙は病気として認められ、禁煙治療のための内服薬、ガム、ニコチンパッチがあり、ニコチン依存症に対して効果を発揮しています。

副流煙とは何でしょう。たば

今月のテーマ 禁煙

副流煙に気をつけて

この先から直接出る煙で、主流煙（たばこのフィルター部分から出る煙）よりも多くの有害物質を含んでいます。そのため、喫煙者からの副流煙で周囲の人が被害を受けています。たばこの煙には200種類の有害物質が含まれており、そのうち40種類が発がん物質です。なかでも有害性の高い物質がニコチン。強い依存性があり、体内で発がん物質を作り出すこともあります。

換気扇の下やベランダ、室外（車の中など）で喫煙すれば家族は無害なのでしょう。たばこを吸わない家庭の子どものたば

こ汚染度を1とした場合、室内で喫煙する家庭の子どもは5倍。換気扇の下で喫煙する家庭の子どもは2倍のたばこ由来物質が検出され、生活習慣病に若くしてなりやすいようです。喫煙で20代の皮膚は40代に、40代の皮膚は60代に老化が進みます。

家族と自身の健康のためにも禁煙支援制度を利用して禁煙しませんか。総社市では禁煙治療費を一部助成する制度があります。助成額は禁煙外来治療費用（自己負担額）の3分の2以内の額（上限1万円）。禁煙して若々しい体を取り戻しましょう。

安全・安心

総社署からのすすめ

平成26年度中、岡山県の少年非行情勢は、非行率が8.8人で平成24年度以降3年連続ワースト1位となっています。刑法犯少年の約半数が中学生となり、非行の低年齢化が進んでいるなど、少年非行情勢は依然として深刻な状況にあります。

※非行率 年齢10歳から19歳までの少年1000人当たりを占める刑法犯少年の割合

総社警察署管内でも昨年は、万

少年の非行率を改善しよう

引き、ひったくり、暴行、傷害などを中心に、非行を犯した少年は31人と、一昨年と比べて16人増えて倍増しています。

家庭と地域の両面から少年の非行を防ぎましょう。

1 家庭の役割

●家庭での親子のふれあいを大切にしながら、社会のルール（規律意識）を教え、身に付けさせましょう。

●親子間の絆（会話）を深め、子どもの交友状況などを確認して、注意を与えましょう。

●携帯電話やパソコンのフィルタリングサービスを利用しましょう。また、利用料金を確認し

ましょう。

●問題を抱えているときや、非行に走ろうとしているときの身体や行動に現れるサインを見逃さないようにしましょう。

2 地域の役割

●子どもに社会のマナーやルールを守るよう、上から目線ではなく同じ目線でひと声注意しましょう。

●犯罪の恐ろしさ、犯罪者・被害者になる恐ろしさを教えましょう。

●子どもが有害施設などを利用しない環境づくりを進めるなど、被害に遭わないようにみんなで注意しましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

人事異動

平成27年4月1日付け

部長級に女性を初起用

4月1日付けで人事異動を発令しました。異動総数は352人です。

内閣府から出向していた松川前保健福祉部長が帰任することに伴い、今年度から新たに設置された総合政策部長に、内閣府の柳澤泰洋さんを起用（29ページに「関連記事」）。また、中島邦夫産業部長が政策監を兼任、保健福祉部長に平野悦子前介護保険課長を起用します。

内閣府や文部科学省、「災害時相互応援協定」を結ん



中島邦夫政策監兼産業部長

でいる福島県相馬市へ3人の若手職員を派遣するなど、多様化する行政ニーズに対応できる職員を育成するため、積極的に人事交流を続けます。

3月31日付けの退職者は29人（中途退職や帰任などを含む）。それに対し、新たに22人を採用し、県からの派遣者などを加えて、4月1日現在の総職員数は552人になります。

問い合わせ 総務課人事係 (☎8220)

課長級以上の人事異動は左のとおりです。

◎部長級
 ▼政策監兼産業部長 中島邦夫
 ▼総合政策部長 柳澤泰洋
 ▼民生生活部長

- 長江章行 ▼保健福祉部参
- 与兼福祉課長兼臨時福祉給
- 付金等支給対策室長 横田
- 修 ▼総務部長 難波敏文
- ▼保健福祉部長兼社会福
- 社事務所長 平野悦子 ▼
- 建設部長 森啓典 ▼建設
- 部参与兼建築住宅課長 堀
- 弘実 ▼環境水道部長 若
- 山宗夫 ▼消防長 出原巧
- ▼教育委員会参与兼庶務
- 課長 三村和久
- ◎次長級
- ▼総務部次長兼財政課長
- 服部浩二 ▼民生生活部次
- 長兼人権・まちづくり課長
- 兼臨時福祉給付金等支給対
- 策室主幹 林圭一 ▼建設
- 部次長兼都市計画課長 中
- 田暢彦 ▼環境水道部次長
- 兼環境課長兼吉備路クリー
- ンセンター長 渡邊節夫
- ▼環境水道部次長兼上水道
- 課長 石山孝一 ▼総務部
- 次長兼税務課長兼臨時福祉
- 給付金等支給対策室主幹
- 守安義友 ▼総務部次長兼
- 危機管理室長 小池初男
- ▼総務部次長兼コンプライ
- アンス推進室長 葛原隆二
- ▼保健福祉部次長兼健康

- 医療課長兼保健センター館
- 長 川原玲子 ▼保健福祉
- 部次長兼子ども課長兼臨時
- 福祉給付金等支給対策室長
- 代理 中山和代 ▼消防本
- 部次長兼消防総務課長 近
- 藤義彦
- ◎課長級
- ▼総合政策部政策調整課長
- 弓取克哉 ▼総合政策部
- 市政情報課長 中村義弘
- ▼総務部財政課主幹 幸田
- 知久 ▼総務部契約検査課
- 長 新谷秀樹 ▼総務部契
- 約検査課主幹兼主任検査員
- 秋山芳徳 ▼民生生活部
- そうじゃ吉備路マラソン推
- 進室長 永田忠幸 ▼市民
- 生活部交通政策課長 小原
- 純 ▼民生生活部市民課長
- 兼臨時福祉給付金等支給対
- 策室主幹 前田英子 ▼保
- 健福祉部長兼介護課長 佐
- 近昇 ▼産業部商工観光課
- 主幹兼企業誘致対策室主幹
- 河田秀則 ▼建設部地域
- 応援課長 矢吹慎一 ▼建
- 設部地域応援課主幹 古屋
- 幸治 ▼建設部土木課長
- 風早一朗 ▼環境水道部下
- 水道課長 新谷忠士 ▼総

- 社下水処理場長 池上文朗
- ▼環境水道部環境課主幹
- 兼一般廃棄物最終処分場長
- 宇野裕 ▼教育委員会庶
- 務課主幹 西村佳子 ▼教
- 育委員会学校教育課主幹兼
- 子ども夢づくり課主幹兼保
- 健福祉部子ども課主幹 貴
- 志知子 ▼教育委員会学校
- 教育課主幹 井上徹 ▼教
- 育委員会子ども夢づくり課
- 長兼学校教育課主幹 河相
- 祐子 ▼教育委員会生涯学
- 習課長 柚木均 ▼教育委
- 員会文化課長 尾崎啓一
- ▼秘書室長 林直方 ▼総
- 務部総務課長兼危機管理室
- 主幹兼コンプライアンス推
- 進室主幹 三宅伸明 ▼産
- 業部企業誘致対策室長 国
- 府英三 ▼建設部建築住宅
- 課主幹兼建築住宅課建築指
- 導係長 八重信幸 ▼環境
- 水道部上水道課主幹 田邊
- 健一 ▼消防本部警防課長
- 上野伸司 ▼消防署長
- 瀬尾弘行 ▼消防署副署長
- 片岡孝 ▼選挙管理委員
- 会事務局長 松久茂喜 ▼
- 総社西学校給食共同調理場
- 所長 横田憲生